



平成 29 年度

事業実施 計画

平成 29 年度事業実施計画

平成 29 年度 e-Knowledge コンソーシアム四国 事業実施計画

平成 28 年 11 月 11 日

eK4 事務局

- ① 単位互換による e-Learning 科目の開講
四国学や学際科目を、e-Learning を用いた単位互換科目として開講する。
- ② e-Learning コンテンツの開発・提供
e-Knowledge コンソーシアム四国で開発した四国学を中心に e-Learning コンテンツを知プラe事業(*1)に提供する。
(*1) 四国5大学連携による知のプラットフォーム形成事業における「四国における e-Knowledge を基盤とした大学間連携による大学教育の共同実施」事業をさす。
- ③ 四国学を通じた四国の魅力を全国へ発信
eK4 事務局が、WWW、メールマガジン、ニュースレターにより四国学を通じた四国の魅力を全国へ発信する。
- ④ 知プラ e への移行措置の検討及び実施
平成 29 年度で eK4 としての活動を終了するために必要な対応を行う。

その他(各連携大学が個別対応で取り組む項目)

(徳島大学) 特になし。

(鳴門教育大学) 特になし

(香川大学) ④の移行措置を踏まえ、平成 30 年度以降の単位互換の実施などを担保する体制
(eK4 事務局の引き継ぎを含む)を整える。

(愛媛大学) 特になし

(高知大学) オープンコンテンツ2科目の開講

(四国大学) 特になし

(徳島文理大学) 特になし

(高知工科大学) 特になし

平成29年度事業実施計画 各大学詳細

平成29年度 eK4事業実施計画	徳島大学	鳴門教育大学	香川大学	愛媛大学	高知大学
	詳細計画	詳細計画	詳細計画	詳細計画	詳細計画
① 単位互換によるe-Learning科目の開講 四国学や学際科目を、e-Learningを用いた単位互換科目として開講する。	なし	「阿波学」を提供する予定。	徳島大学、鳴門教育大学、愛媛大学、高知大学提供の知プラe科目については、香川大学の単位互換科目として、四国大学、徳島文理大学、高知工科大学に提供する。	実施しない。(5大学連携事業へ移行していますので、eK4としての活動は行いません。)	次年度から単位互換科目は開講しない。
② e-Learningコンテンツの開発・提供 e-Knowledgeコンソーシアム四国で開発した四国学を中心にe-Learningコンテンツを知プラe事業(*)に提供する。 (*1)四国5大学連携による知のプラットフォーム形成事業における「四国におけるe-Knowledgeを基盤とした大学間連携による大学教育の共同実施」事業をさす。	なし	今後は知プラ科目をeK4に提供する方向で議論が進んでいるため、eK4向けコンテンツの開発はしない。	以下の8科目を知プラe事業に提供する。 「四国の歴史と文化 その1」* 「四国の歴史と文化 その2」* 「四国の地域振興 その1」* 「四国の地域振興 その2」* 「四国の自然環境と防災 その1」* 「四国の自然環境と防災 その2」* 「コンピュータと教育 その1」 「コンピュータと教育 その2」 *は複数大学提供のコンテンツによるオムニバス科目であるが、開講責任大学として対応を進める。	実施しない。(5大学連携事業へ移行していますので、eK4としての活動は行いません。)	次年度からeK4科目は開発・提供しない。
③ 四国学を通じた四国の魅力を全国へ発信 eK4事務局が、WWW、メールマガジン、ニュースレターにより四国学を通じた四国の魅力を全国へ発信する。					
④ 知プラeへの移行措置の検討及び実施 平成29年度でeK4としての活動を終了するために必要な対応を行う。	なし	委員会で検討し、必要な対応を実施する予定。	香川大学所掌(事務局以外)のタスクを整理し、特に知プラeに移管すべきタスクは遺漏なく対応する。	平成29年度でeK4としての活動を終了するために必要な手続きに協力する。	香川大学を通じて四国大学、徳島文理大学、高知工科大学の学生を受講生として受け入れる。

平成29年度 eK4事業実施計画	四国大学	徳島文理大学	高知工科大学	eK4事務局
	詳細計画	詳細計画	詳細計画	詳細計画
① 単位互換によるe-Learning科目の開講 四国学や学際科目を、e-Learningを用いた単位互換科目として開講する。	これまで通り受講希望者を募り、単位互換科目として開講する。	開講しない。	本学からの科目提供は、これまで同様、教員の専門分野、大学全体の研究領域の問題から、四国学という枠組みの科目を提供することは難しい。 また、コンテンツの活用についても、カリキュラムの大幅な見直しを実施していることやクォータ制による審議スケジュールの違いなどから、現段階では困難である。	該当しない
② e-Learningコンテンツの開発・提供 e-Knowledgeコンソーシアム四国で開発した四国学を中心にe-Learningコンテンツを知プラe事業(*)に提供する。 (*1)四国5大学連携による知のプラットフォーム形成事業における「四国におけるe-Knowledgeを基盤とした大学間連携による大学教育の共同実施」事業をさす。	e-Learningコンテンツの開発・提供予定はない。	開発・提供の予定はない。	①の回答とも重なるが、現在のところ実施の見込みが立たない。	該当しない
③ 四国学を通じた四国の魅力を全国へ発信 eK4事務局が、WWW、メールマガジン、ニュースレターにより四国学を通じた四国の魅力を全国へ発信する。				これまでどおり、WEBの随時更新、メルマガの月1回発行、ニュースレター年数回発行を実施する。
④ 知プラeへの移行措置の検討及び実施 平成29年度でeK4としての活動を終了するために必要な対応を行う。	特になし。	特になし。	(回答できない)	事務局のタスクを整理し、特に知プラeに移管すべきタスクは遺漏なく対応する。